



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



スポンサー 大阪クラブ DBC 近江八幡クラブ 広島クラブ

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主題・スローガン

- 西宮クラブ会長 「楽しく充実した活動」 浅野純一
- Yサ・ユース 「次世代に向けてYワイズ・Y YMCA・Yユースが相互に、
事業主査 Wウィン・Wウィン・Wウィンで立場持ち場を越えて支え合おう」 小野勅紘
- 六甲部部长 「YMCA とのさらなる協働を目指して」 井出 浩
- 西日本区理事 「未来に灯そう希望の光り」
「互いに認め合おう 世界の友と」 深谷 聡
- アジア会長 「変革のための光となろう」
「親睦を通して、輝き、力を得よう」 利根川恵子
- 国際会長 「輝かそう、あなたの光を」 ウルリック・ラウリドセン
「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

2024年
1月
909号
(77期7号)



1月 西日本区強調活動

EF Endowment Fund

国際協会の一員として、EF の理解を深めましょう。

記念日、記念すべき出来事、またはクラブの周年記念などに合わせて、積極的に献金しましょう。

牧野真理子 国際・交流事業主査（京都ウエスト）

西宮ワイズメンズクラブ 1月第一例会

日時：1月14日(日) 13:30~15:30
内容：新年会
場所：ふじや本店(阪急西宮北口駅北西出口徒歩1分)
ドライバー：浅野純一メン

- 開会の挨拶：浅野純一 会長
- 今月の聖句：阪根新メン
- ゲスト・ビジター紹介：浅野純一 会長
- 会食 食前の感謝：森川俊介メン
- 会食
- お誕生日のお祝い
- ワイズニュース：浅野純一 会長
- YMCAニュース：森川俊介担当主事
- 閉会挨拶・浅野純一 会長

1月誕生日のお祝い

- 1日 濱崎進一メン 1日 廣瀬一雄メン
- 2日 石井恭子メン 10日 濱美智子メネット
- 28日 重村真由美メネット

今月の聖句

「愛する者たち、私たちは、互いに愛し合ひましよう。愛は神から出ているのです。愛のあるものは、みな神から生まれ、神を知っています。愛のない者に、神は分かりません。なぜなら神は愛だからです。」

ヨハネの手紙 第1,4章7-8節
昨年11月の森川メンの聖句に関連して 阪根 新選

12月出席状況 (在籍会員数 21名)

第一例会 (22金)		第二例会 (15金)	
メン	11名	メン	7名
メネット	2名	メネット	0名
ゲスト	47名	ゲスト	0名
MU	0名	計	7名
合計	11名	出席率	52.4%

ファンド	12月	累計
ニコニコ	¥0	¥10,000
BF	¥0	¥12,900

会長 浅野 純一 直前会長 濱 浩一 副会長(次期会長) 濱崎 進一 副会長 足立 康幸
 書記 山口 吉郎, 小野 勅紘 会計 濱崎 進一, 重村 仁 監事 阪根 新, 丸山 悦治 担当主事 森川 俊介
 Yサユース事業主査 小野 勅紘 組織検討安全対策委員 山口 吉郎 次期六甲部長 小野 勅紘

会長メッセージ

会長 浅野 純一

あけましておめでとうございます。新年にあたって、今年はクラブの皆様と共に楽しく、できれば感動する活動を行っていきたくと思っています。今年もよろしくお付き合いをお願いいたします。



私は心配性なのかいつも年明けに、今年は本当に良い年になるのか不安にかられます。まだテレビのない時代に、日本ニュースという記録映像が映画館で映画と共に併映されていたそうです。そのなかでかなり以前にテレビで見たのですが、昭和 16 年の正月の日本ニュースは「今年が皆様にとって良き年でありますことをお祈りいたします」とのメッセージが、美しい富士山が「ふじの山」の音楽と共に映し出された姿が印象に残っています。いうまでもなくその年の 12 月、日米開戦があり、日本は不幸な道を歩まざるを得ませんでした。今年が昭和 16 年のような不幸な年ではなく幸せな辰年であることを祈ります。

私は 30 数年間教育現場にいました。先日「あいまよん」の甲子園球場でもコンサートに密着した番組を見ました。そのなかで学校をいなくなったことを彼女は語りました。休みがちな彼女を指導する先生に「シンガソングライターになる」といったら、「そんなことは考えずに勉強しろ」といわれたそうです。ありえる話だなと思いました。そして、恥ずかしくなりました。教師が陥りがちな指導です。

どんな人にもそのひとだけの才能がある。それを十分に生かすように導き出すのが教職に身を置く者の務めであると思ってはいました。しかし、私は教師として力不足で、思いとは逆に「勉強しろよ」と生徒に少なからず言ってすませました。総じていえば勉強を教えることは楽でした。

最近では従来の学校の在り方への疑問も多く出され、家庭・学校に続く第三の居場所としてのフリースクールへの関心も高まっています。神戸YMCA高等学院も自分のペースで学習ができる場とあります。

それはすばらしいことで、私も学校が嫌いで、60 年前にそのようなスクールがあれば行っていたかも知りません。しかし、他方で、従来からの学校というものを否定的にとらえすぎることもすることも正しいとは思えません。私は自分の過去を払拭したいがために会社を辞めて学校現場に入っていったという側面もあります。務めてきた普通の学校も良いもので大切な存在です。日本は「失われた 30 年」といわれます。20 年以上前の歌に「日本の未来はwowwow…」がありました。外野席からの発言で申し訳ありませんが、日本再生に教育という分野は最も重要な役割を担っていると思います。学校もYMCAも重要な役割を担っています。

12 月例会報告

濱 浩一

12 月例会は 12 月 22 日（金）にホテル芦屋竹園にて恒例の芦屋クラブとの合同クリスマス祝会で、最初に芦屋クラブ 25 周年記念会が開催され、記念式典では上野会長のご挨拶に始まり、井上真二神戸 YMCA 総主事記念品を贈呈されました。





合同クリスマス祝会は、上野会長と浅野会長お二人の点鐘、ワイズソング斉唱の後、第一部の礼拝の部では賛美歌・開会お祈り・聖書朗読と進み、権甲植ワイズの奨励、お祈り、賛美歌で第二部祝宴の部となりました。

第二部ではゲスト・ビジター紹介、井上総主事の祝辞、小野ワイズの食前感謝と進み、会食・懇談をしつつ高島依子さん（ソプラノ）と小島美智さん

（ピアノ）の素敵な歌声と演奏で大いに盛り上がりました。その後、オークションが復活し、皆様のご協力により多くの浄財が神戸YMCAへ贈呈されました。

YMCAの歌、きよしこの夜（輪になって）を歌い、両会長による閉会挨拶と閉会点鐘で楽しく過ごすことが出来ました。ご参加頂きました会員の皆様へ感謝！（参加者：浅野、岩田、小野、重村、濱、濱崎、廣瀬、万本、森川、山口、山本の各メンと廣瀬メネット、宮地特別メネット）



YMCA ニュース

担当主事 森川 俊介

あけましておめでとうございます。

さて、年明け早々にはご存じの通り石川県能登エリアでの地震・津波がありました。帰省した先で被災された方も多くいられると聞きました。被災された方々が1日でも早く平安が訪れるように願います。また一方で日常の生活のありがたさも感じます。

そんな中 2024 年はどのように過ごしたいでしょうか？学童保育の子どもたちに話を聞いてみると、「〇〇をがんばる」「小学校に毎日行く」「〇〇くんといっぱい遊ぶ」といろいろな目標や願いを聞くことができました。このように1年の始まりという節目の中で昨年を振り返ったり、今年の目標を立てることで、その時その時の気持ちや状況を整理することで次への歩みを進めることができるのではないのでしょうか？

今年も1年どうぞよろしくお願ひいたします。

行事報告

1. 国際協力募金活動

12月10日(日)、大丸神戸店前にて街頭募金活動を行いました。当日はとても暖かい日となり、多くの方々が街中にいらっしゃいました。

今年は育成センターでの呼びかけに応じてくださる学童の子どもと保護者の参加もありました。2時間の街頭募金でしたが、皆さまのご理解とご協力により67,473円もの募金が集まりました。

2. 育成センタークリスマス会

11月から自分が何をしたいか、誰と一緒にしたいかを子どもたちが考えて、約2か月の間、自分たちで準備や練習の日を決めて、取り組んできました。子どもたちのことなので、決めた日に人が揃わなかったり、話し合いがうまくいかなかったり、順調に進むということはありませんでした。でも、当日それぞれが「主役」となり、自分の出番にド

キドキしながらも楽しむ姿やみんなの前



でやった後にはやり遂げたという誇らしい姿も見られました。また、その日の支援員の振り返りでは、一人一人のエピソードが次から次へと出てきて、1時間以上かけて共有しました。クリスマス会という行事を通して子どもたちの様々な一面や成長を感じることができました。これからも育成センターの活動を通して、子どもたちの自主性や可能性をひろげていくきっかけづくりをしていきたいと思います。

今後の予定

2023 年度神戸 YMCA 第2回 YYY フォーラム
「YMCA の未来のために」

日時：2024 年 1 月 20 日(土) 10 時-12 時 30 分
目的 1.YYY フォーラムを通して 3 つの Y のつながりを深めよう

2.今の私たちの思いを未来に伝えよう

ワイズニュース [今後の予定]

1 月 15 日(月) 18:30 六甲部役員会 (ZOOM)

1 月 20 日(土) 10:00-12:30 YYY フォーラム
神戸 YMCA チャペル

1 月 26 日(金) 19:00 第二例会

2 月 3 日(土) 15:00-17:00 第 2 回六甲部評議会
神戸 YMCA チャペル

編集後記

ブリテン委員 山口 吉郎

★今年もどうぞよろしくお願ひいたします。★辰年になりいきなり日本海と羽田で大きな災害が起きました。今年もいろいろな事件があるのかなと心配になっています。★それでも、健康に、心穏やかに、ワハハと笑い飛ばせる一年にしていきたいです！
よき一年でありますように！★



サザンカ

能登半島地震 YMCA 緊急支援募金 2024

◆第1次募金期間：2024年3月31日まで

◆募金使途：・被災地近隣 YMCA と協働して行う、能登半島地震の被害を受けた地域への支援活動。

・YMCA が関係する災害支援団体との協働で行う支援活動

*詳細は随時、日本 YMCA 同盟のウェブサイトでお知らせします。

https://www.ymcajapan.org/noto_sien/

*神戸 YMCA ホームページにも掲載予定

◆募金方法：YMCA の窓口へ直接お持ちいただくか、以下にお振込みください。

①銀行振込 [三井住友銀行／三宮支店／普通
1018541／神戸 YMCA]

※お名前の前に「4」を記載ください。

(1 国際協力 2 ウクライナ 3 パレスチナ 4 能登半島地震)

②お近くの YMCA

③寄付サイト (日本 YMCA 同盟)

神戸 YMCA の寄付サイト 【準備中】